

2024年9月26日
報道関係者各位

第6567回 QCサークル長野地区【小集団活動】東北信発表大会にて ガスパル長野販売所「晴」サークルが優秀賞を受賞

L Pガスを中核に保安最優先でエネルギー事業を展開する株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：橋本俊昭）の長野販売所は、9月20日に行われた第6567回 QCサークル長野地区【小集団活動】東北信発表大会に参加し、優秀賞を受賞しました。

■長野販売所がQCサークルの社外大会に参加

「晴」サークルの活動テーマは「お客様アンケート（定期調査時）における保安項目の理解度向上」。

定期調査時のお客様アンケート結果から、ガス器具の使用方法や注意点、ガスメーターの位置や復帰方法といった重要な保安項目の理解度が低いことに課題を感じ、事前アンケートやチェックシートを用いることで、お客様の理解度に合わせて周知できるよう見直しを行いました。表彰委員からは、「QCストーリーに沿った活動ができており、特に対策立案のプロセスでは、様々な手段を洗い出してから最適な手段を選んでいる点がよかった」との評価をいただくことができました。



「晴」サークルメンバー

■ガスパルグループのQC活動

当社は、2010年より保安力の向上をテーマに「保安TQM活動」として全社員参加型のQC活動を開始しました。その後は、事業領域の拡大やお客様のニーズに合わせ、保安領域だけではないサービスの質の向上を図る手段として「TQM活動」と改称し、現在に至ります。

2022年からは目線を社内から社外へ向け、「ステークホルダーへのクレド（※）の実践」を主眼に全国各地で拠点ごとにチームを結成し、活動しています。

（※）クレド…ラテン語で「約束」の意味。当社では「ガスパルクレド」として、ステークホルダーの皆さまに対してどのような価値を提供し、どう実践していくか、社員一人ひとりが考え行動していくための指針を設定しています。

当社では今後も、社員一人ひとりのクレド実践を通じて豊かな社会の実現に貢献してまいります。

Gaspalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ